

7月の行事予定

- 4日(土) こども園・問寒別へき地保育所
うんどうかい
- 9日(木) ★防火パレード
- 10日(金) わくわくひろば①
- 13日(月) 出張ひろば
- 21日(火) わくわくひろば②
- 30日(木) 親子サロン

- わくわくひろばは、『お祭りうちわ製作』を予定しています。出張ひろばは、問寒別地区へ支援センターの職員が赴き、わくわくひろばと同様の内容を予定しています。
- 親子サロンは、「ぬるま湯遊び」と『おしゃべりサロン』を企画しています。



★「防火パレード」は、幼年防火クラブ・婦人防火クラブの事業です。消防より参加の依頼がありましたので、ご案内します。防火を呼びかけながら、町内市街地をこども園・問寒別へき地保育所の子どもたちと一緒に歩きます。町内に在住の親子さんが対象です。詳細は消防から告知端末機でご案内がありますので、そちらをご確認ください。

※詳細については告知端末機で案内しています。事業の参加を希望される方は、準備の都合がありますので、前日までに申し込みをお願いします。不明な点がある場合は参加される前にお問い合わせください。事業によって、開始時間が変わりますので、ご確認ください。

☎子育て支援センター（こども園）5-1254

6/9「足のおはなし～足元からはじまる子どもの体づくり～」研修会が終わりました。



6/9(火)、支援センターを利用する親子さんもファミサポ会員さんと一緒に「足のおはなし」を聴きました。

中川町在住の、鈴木さんから靴の正しい履き方や選ぶときのポイント、足の冷えを解消する方法など、教えて頂きました。参加した方が「教えてもらったことを誰かに伝えたい」と感想を伝えてくれました。

ちょこっとコラム ～季節を感じるあそびってどうやって始めるの?～

「月齢が小さくても、自然の遊びって楽しめるの?」と、感じる保護者の方もいらっしゃるかもしれません。大人には「そんなことでいいの?」と思えることも、子どもにとっては大きな変化を感じられます。支援センターの水遊びもはじめは、容器や袋に入れたほんのり温かいぬるま湯に触れること、大きめの洗面器に手足を入れるところから始めていきます。

自宅でも、換気を兼ねて窓を開け、部屋の中に外気を入れることも「季節のあそび」に繋がります。大人の見守りがあるなかで、カーテンの揺れで風を感じ、太陽光の眩しさや温かさを体感します。影に気付いて、追いかけたり…。ほんの5分でも、ちょっとした気分転換ができます。

汗をかきやすい季節、買い物の前に濡らしたタオルをジップ袋などでくるみ、冷蔵庫などで冷やしておくのも良いでしょう。帰宅後にそれで手足を拭くだけで体が冷やされ、こもった熱を逃します。暑い時に冷たいものに触れると気持ちが良いということを、やり取りを通して感じます。

○昨年度のぬるま湯あそびの様子より。
興味が続くまま、満足するまで触れてあそびました♪

